



視点をを変える ～一歩前へ踏み出すチャンス～

校長 浅見 正史

寒さ厳しい大寒を越え、季節はゆっくりと春へ向かっています。2月3日は節分、翌4日には立春を迎えます。暦の上では春となりますが、まだ冷たい空気が残し、自然はゆっくりと変化していきます。その一步一步の変化こそ、確かな前進の証です。生徒の皆さんにも、日々の小さな変化を大切に、自分の成長を静かに感じ取れる2月にしてほしいと思います。

さて、2月は令和7年度を締めくくる大切な時期です。学習、生活、部活動、それぞれで自分と向き合う場面が増えてきます。その中で意識してほしいのが「視点をを変える」ということです。うまくいかないときは、捉え方を変える。角度を変えて見直す。行動をほんの少し変える。これだけで、見える世界は大きく変わり、確かな成長につながります。成長とは、“昨日の自分”に“今日の自分”を新しい視点を加えていくことです。2月は一歩前へ踏み出すチャンスがあふれています。

<<3年生へ 未来へ踏み出す力を>>

3年生は、いよいよ高校受験本番を迎えます。埼玉県公立高校の出願は2月4日(水)までに電子出願(Web出願)となります。学力検査は2月26日(木)、実技検査・面接(一部)は27日(金)です。ここからは「気持ちの持ち方」が大切になります。緊張は悪いものではありません。緊張は、皆さんが真剣に取り組んでいる証であり、集中力を引き出す力にもなります。そして、苦しいとき、踏ん張るときこそ、皆さんの背中を押してくれるのは、これまでの努力です。どうか自分自身を信じ、本番に向かって落ち着いて臨んでください。学校は、最後まで皆さんを応援し続けます。



<<2年生 館岩自然の教室へ 思いやりが責任感を育む>>

2月19日(木)～21日(土)の二泊三日で、2年生は館岩自然の教室に出かけます。福島県南会津郡にある館岩少年自然の家は標高813mに位置し、冬には私たちの身長を超えるほどの雪に覆われる厳しい自然の地です。厳しい寒さと大きな寒暖差の中で、スキーや雪国体験に挑戦し、自然の厳しさと向き合うことが大きな学びとなります。また、仲間と協力しながら生活する三日間は、責任感や思いやりを育て、自然の中でこそ身に付いていく力を確かな成長につなげてくれるはずです。



【保護者・地域の皆様へ】

日頃より、生徒の活動への応援など、多方面でのお力添えが、生徒の安心・安全を支え、学校の教育活動の大きな土台となっています。特にこの時期、3年生の進路実現に向けて家庭や地域の支えは欠かせません。引き続き、見守りと励ましをお願いするとともに、寒さの厳しい時期ですので、どうぞご自愛ください。